

一般社団法人日本薬学教育学会
2025年度社員総会議事録

開催日時：2025年8月24日(日)11時50分～12時40分
開催形式：帝京平成大学中野キャンパス 第1会場/225教室
出席理事：有田悦子、石川さと子、乾 賢一、入江徹美、奥田真弘、木内祐二
木下 淳、小佐野博史、鈴木 匡、高橋一栄、長谷川洋一
永井純也、平田收正、三浦典子
出席監事：亀井美和子、中村明弘
欠 席 者：武田香陽子、長津雅則（以上理事）

【開会】

- ・議長挨拶
理事長より、定款第16条に基づき2025年度定時社員総会の議長を務めることが述べられ、開催が宣言された。
- ・成立宣言
副理事長より、2025年7月31日現在の社員総数は827名（議決権を有する個人会員、機関会員）中、出席者32名、委任状の事前提出者453名で、定款第18条第1項に定める定足数414名を超える485名の出席があり、社員総会が成立することが報告された。
- ・議長と議事録署名について
定款第16条に基づいて乾理事長が議長を務め、議事録の署名は乾理事長、中村監事が行うこととした。

【議事】

- (1) 2024年度事業報告（2024年7月1日～2025年6月30日）（承認事項）
副理事長より2024年度の実業報告として、資料に基づき、1)第9回総会の開催、2)理事会開催、3)第9回大会の開催、4)2023年度学会賞の表彰、5)2024年度学会賞の募集と選考、6)学会「ミッション・2030年ビジョン」、7)委員会・担当理事等の活動、8)学会誌「薬学教育」発行、9)会員登録状況（6月30日時点で、個人会員：762、学生会員：73、機関会員：67、賛助会員：7、計909件）について報告が行われた。2024年度事業報告は賛成多数で承認された。
- (2) 2024年度決算報告および監査報告（承認事項）
財務担当理事より2024年度の決算報告として、資料に基づいて、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録および公認会計士による監査報告書の説明が行われた。また、中村監事より資料に基づき監査結果が報告された。2024年度決算について諮った結果、賛成多数で承認された。
- (3) 2025年度事業計画の件（報告事項）
副理事長より2025年度（2025年7月1日～2026年6月30日）の実業計画（案）として、資料に基づき、1)社員総会および理事会開催、2)第10回大会、3)2024年度学会賞の表彰、4)2025年度学会賞の募集と選考、5)「ミッション」および「2030年ビジョン」の公開、6)委員会・担当理事等の活動、7)学会誌「薬学教育」発行、8)講演会・研究会等の開催について説明された。また、第11回日本薬学教育学会大会、第12回日本薬学教育学会大会について説明された。
- (4) 2025年度収支予算の件（報告事項）
財務担当理事より、資料に基づいて、2025年度収支予算書（案）の説明が行われた。
- (5) 第11回・第12回大会について（承認事項）

理事長より 2026 年度第 11 回大会の大会長として大阪医科薬科大学浦田秀仁氏が理事会で選任されたことが報告され、賛成多数で承認された。第 11 回大会実行委員長より第 11 回大会は 2026 年 8 月 22 日（土）・23 日（日）に「いまこそ薬学の再興、そして最高！！ ～みんなで薬学教育の基軸を語り合おう～」をテーマとして、大阪府高槻市の大阪医科薬科大学を会場として開催することが紹介された。

また、2027 年度開催の第 12 回大会の開催校について理事会で明治薬科大学を選定したことが報告され、賛成多数で承認された。

【閉会】

・閉会宣言

理事長より閉会の辞として、委員会・担当理事による活動を活性化すると共に、機関会員の増加に引き続き取り組んでいくこと、そして会員に対しては協力の依頼が述べられた。

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに署名捺印する。

令和 7 年 8 月 24 日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 中村 明弘

監 事 亀井美和子